

BOOK NEWS

大洲高校図書館
No.7 2024年12月



冬季休業中の図書館の開館時間

12月23日(月)~12月27日(金) 8:00~17:00
上記以外の期間と、土日は閉館です。

図書館からのお知らせ

現在返却期間を過ぎている図書は、なるべく早く返却の手続きをお願いします。冬季休業中に借りた図書は、3学期始業式を返却期限とします。この冬休みを使って是非新しい本に出会ってください。

図書委員より この冬お薦めの本

迷犬マジック

双葉文庫

山本 甲士

首輪にマジックという名前が書かれている迷い犬が、世話をしてくれる人たちの問題を解決していくという、犬好きにはたまらないハートウォーミングストーリー。犬を飼っているとわかる『あるある』が散りばめられている。わんこがいると見知らぬ人からも話かけられ、人間関係が広がっていく。そんな当たり前のことが基盤となって問題が解きほぐされていく。



丘の屋敷

創元推理文庫

シャーリー・ジャクソン

心霊学者モンタギュー博士は、丘の上の幽霊屋敷の記録をとるため、靈感が強いと思われる若者たちを招く。怪異は静かに、だが確実に彼らに影響をおよぼしていく。子供部屋の冷氣、深夜部屋を叩いてまわる音、突然赤く染まる部屋、壁に書かれた「かえりたい」の文字。やがて――。



ただいま神様当番

宝島社文庫

青山 美智子

「お当番さん、わしを楽しませて」幸せになる順番を待つのに疲れた印刷所の事務員、理解不能な弟にうんざりしている小学生の女の子、SNS でつながった女子にリア充と思われた男子高校生、大学生の崩れた日本語に悩まされる外国語教師、部下が気に入らないワンマン社長。奇想天外な神様に振り回されていたはずが、いつのまにか彼らの悩みも解決して……。青山美智子氏が贈る、笑えて泣けるエンタメ小説です。



ぼくのメジャースプーン

講談社文庫

辻村深月

学校のうさぎたちが惨殺される事件が起こった。それを見た幼馴染のふみちゃんは心を閉ざしてしまう。『条件ゲーム提示能力』という不思議な力を持っている「ぼく」がふみちゃんのため、犯人に復讐するため、どうやって力を使うか考えていく中で成長していく物語。言葉の持っている力について考えさせられる作品なので、ぜひ読んでほしいです。



六人の嘘つきな大学生

角川文庫

浅倉秋成

企業の新卒採用の最終選考に残った6人の就活生の裏の顔や嘘と罪が次々と暴かれていく中で、一人の犯人を見つけ、一人の合格者を決めるという物語。先月映画が公開されたばかりの人気作品なので、本を読んでも、本が苦手な方は映画を見ても楽しめる作品です。